

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

3年4月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	55,555	55,555	165,254	165,254	36,837	167,633	6,212	1.51	1.51	0.99	0.99
19歳以下	599	5,576	1,641	16,444	322	1,395	92	1.86	17.32	1.18	11.79
20～24歳	5,938	6,279	15,019	18,480	3,188	12,703	427	1.86	1.97	1.18	1.45
25～29歳	7,583	6,248	21,925	18,399	4,092	18,606	523	1.85	1.53	1.18	0.99
30～34歳	5,731	6,095	18,332	17,918	3,145	15,837	466	1.82	1.94	1.16	1.13
35～39歳	5,035	5,558	15,764	16,667	2,858	14,026	495	1.76	1.94	1.12	1.19
40～44歳	4,463	5,112	15,123	15,408	2,802	14,662	598	1.59	1.82	1.03	1.05
45～49歳	5,303	4,777	17,692	14,335	3,652	18,773	825	1.45	1.31	0.94	0.76
50～54歳	4,984	4,727	17,105	14,192	3,533	18,771	817	1.41	1.34	0.91	0.76
55～59歳	4,444	4,717	15,162	14,157	3,120	16,461	661	1.42	1.51	0.92	0.86
60～64歳	3,985	3,618	11,908	10,582	3,393	15,720	569	1.17	1.07	0.76	0.67
65歳以上	7,490	2,848	15,583	8,672	6,732	20,679	739	1.11	0.42	0.75	0.42

年齢計	55,555	55,555	165,254	165,254	36,837	167,633	6,212	1.51	1.51	0.99	0.99
24歳以下	6,537	11,855	16,660	34,924	3,510	14,098	519	1.86	3.38	1.18	2.48
25～34歳	13,314	12,343	40,257	36,317	7,237	34,443	989	1.84	1.71	1.17	1.05
35～44歳	9,498	10,670	30,887	32,075	5,660	28,688	1,093	1.68	1.89	1.08	1.12
45～54歳	10,287	9,504	34,797	28,527	7,185	37,544	1,642	1.43	1.32	0.93	0.76
55歳以上	15,919	11,183	42,653	33,411	13,245	52,860	1,969	1.20	0.84	0.81	0.63

年齢計	55,555	55,555	165,254	165,254	36,837	167,633	6,212	1.51	1.51	0.99	0.99
44歳以下	29,349	34,868	87,804	103,316	16,407	77,229	2,601	1.79	2.13	1.14	1.34
45歳以上	26,206	20,687	77,450	61,938	20,430	90,404	3,611	1.28	1.01	0.86	0.69

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。